

11月の日本語ナイトは25日（土曜日）です。

トピックは「北斎と妖怪」

By Mas Hongoh

北斎は江戸時代の絵師で、おそらく世界的にもっとも有名な日本人画家ですが、彼は素晴らしい浮世絵のほかに、北斎漫画といわれるものを残していて、その中には妖怪の絵も含まれています。妖怪（ようかい）は、日本で伝承される民間信仰において、人間の理解を超える奇怪で異常な現象、あるいは、それらの現象を起こす不可思議な力を持ち科学で説明できない存在のことです。北斎やそのほかの江戸の絵師たちの描いた妖怪は、現代の漫画家やアニメの制作者にインスピレーションを与え続けています。あなたに日本の妖怪をいくつか紹介しましょう。

是非というわけではありませんが、何か皆さんでシェアできる一皿や甘いものなどをお持ちいただくとありがたいです。

場所: Mas Hongoh's residence

日時: 11月25日(土曜日) 4:00 pm – 7:00 pm

興味がおありの方は本郷までご連絡ください。

Mas Hongoh

masamichi.hongoh09@gmail.com

皆様のご参加をお待ちしています。

